

ニューズレター No.73

発行人 寺田 貢

2014(平成26)年12月22日発行

日本リメディアル教育学会、ニューズレターNo.73をお届けいたします。今回は、第7回九州・沖縄支部会支部大会開催報告についてお知らせいたします。

第7回九州・沖縄支部会支部大会開催報告

九州・沖縄支部会の第7回支部大会は下記のように開催されました。

日時:2014年12月13日(土)13時30分~17時15分

会場:久留米大学 御井キャンパス

協力:初年次教育学会、授業づくり研究会

今回は、初年次教育学会実践交流会として、初年次教育学会および授業づくり研究会の協力を得て、70人を超える参加者により、基調講演、研究発表、賛助会員によるデモ、九州・沖縄支部会総会、情報交換会が行われました。

プログラム:

13:00~13:30 受付

13:30~13:40 開会行事

13:40~15:10 研究発表(1件20分)

ミーティングルーム1(英語部門)司会:張 栄(西日本工業大学)

13:50~14:10 体育大学生の初年次英語教育における映像教材活用に関する一考察(国際武道大学での一実践と成果、今後の課題) 望月 好恵、前川 直也、立山 利治(国際武道大学)

14:10~14:30 体育大学における英語学習と専門科目の連携への一試行(新設科目「英語で学ぶスポーツ文化Ⅰ・Ⅱ」の構成と展開) 桐生 邦雄、望月 好恵(国際武道大学)

14:30~14:50 教師主導型授業による英語リメディアルの試み:暗唱活動がもたらす効果の検証 井上 聡(環太平洋大学)

ミーティングルーム2(ICT活用部門)司会:江原 由裕(九州龍谷短期大学)

13:50~14:10 協同教育の手法を取り入れたLMS活用キャリアデザイン教育の実践 米満 潔、田代 雅美、久家 淳子、河道 威、穂屋下 茂(佐賀大学)

14:10~14:30 ICTを活用した来日前日本語学習教材一試行配信による検証一 早瀬 郁子、久家 淳子、早瀬 博範、穂屋下 茂(佐賀大学)

14:30~14:50 ネット授業科目を用いた反転授業の試み 穂屋下 茂、河道 威、大塚 清吾(佐賀大学)

ミーティングルーム3(協同/共同、習熟度別学習部門)

司会:鞍掛 哲治(鹿児島工業高等専門学校)

13:50~14:10 被災地への取材活動を通じた主体的学びの実践 古賀 崇朗、米満 潔、久家 淳子、糸山 ゆう、河道 威、中村 隆敏、穂屋下 茂(佐賀大学)

14:10~14:30 大学の教養教育科目におけるNPO団体との全コマ共同授業の試み 岡島 俊哉、橋本 辰夫、谷山 さおり、寺東 浩明、時井 由花(佐賀大学)

14:30~14:50 習熟別クラスにおける初年次学年の国語のリメディアル教育の実践報告 坂井 美穂、安田 幸夫、吉村 充功(日本文理大学)

14:50~15:10 高等学校数学科における協同学習を活用した習熟度別授業の改善 石山 信幸、宮崎 小百合、田下 寛崇(久留米市立南筑高等学校)、安永 悟(久留米大学)

15:30~17:00 基調講演 司会:安永 悟(久留米大学)

『大人数の教職必修科目で行うLTD話し合い学習法—理論的背景と実践の工夫を含めて—』

青木 多寿子 先生(広島大学大学院)



17:10～17:20 出展企業によるデモ

司会: 鞍掛 哲治(鹿児島工業高等専門学校)

(株)アルク教育社

(株)成美堂

(株)ティエラコム

Newton e ラーニング

Pearson Japan K.K.

ラインズ(株)

17:25～17:40 九州・沖縄支部会総会

司会: 鞍掛 哲治(鹿児島工業高等専門学校)

協議議題

- 1) 次期支部長について
- 2) 次期支部大会について
- 3) その他

17:50～19:50 情報交換会 司会: 大津 敦史(福岡大学)

会誌への論文等の投稿について

会誌『リメディアル教育研究』では、リメディアル教育に関する研究、教材や教授法の開発と評価、実践の報告などについての原稿を募集します。投稿は本会の会員が筆頭者であるものに限ります(編集委員会が特に認めた場合は、非会員からの論文等を掲載することもあります)。掲載の採否は、査読審査を経たのち、編集委員会において決定します。原稿料の支払い、掲載料の徴収はいたしません。

原稿執筆要項などの改変

原稿表紙、割付見本(執筆要項)などの投稿に必要なファイルが、2011年9月13日から変更されております。さらに、掲載に至らせる原稿内容を作成するための一助として、原稿執筆ガイドラインを用意いたしましたので、ご一読いただければ幸いです。

詳しくは、<http://www.jade-web.org/jade/journal/journal.html> をご覧ください。

【文責】寺田 貢